

第1回配本

# 資料編 古代・中世 I

三浦一族関係史料のすべて



後三年合戦絵巻(部分)左上三浦為経  
東京国立博物館所蔵 Image:TNM Image Archives Source:<http://TnmArchives.jp/>

市制施行百周年記念事業

# 新横須賀市史

刊行開始

## 新横須賀市史 資料編 古代・中世 I

価格(税込) 4,000円 / A5判 1,200頁

編集・発行 横須賀市

### 購入方法

直接購入される方 / 横須賀市役所 本庁舎 1階 市政情報コーナーにて販売。

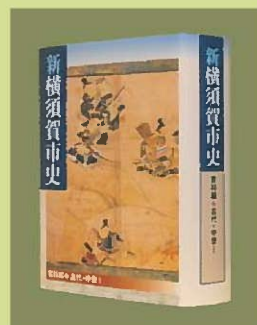
郵送でお求めの方 / 書籍の代金と送料を現金書留又は郵便局の定額小為替で下記住所横須賀市市政情報コーナー宛お送りください。~~郵送料は1冊450円です。2冊以上または~~  
~~古本研究など合わせて購入される方は、~~ 市政情報コーナー (046-822-8186) へお問い合わせください。※住所・氏名・ご希望の書籍名・冊数を必ずご記入ください。

### 内容についてのお問い合わせ

〒238-8550 神奈川県横須賀市小川町 11 番地 横須賀市総務部総務課市史編さん担当

電話: 046-822-8150 FAX: 046-827-4741

E-mail: shishi-ga@city.yokosuka.kanagawa.jp



# 新横須賀市史

## 資料編 古代・中世Ⅰの魅力

約一、五〇〇点の史料を掲載

資料編古代・中世Ⅰは、『古事記』『日本書紀』の時代から鎌倉幕府滅亡までを対象に約千五百点の史料を編年体で掲載しました。

三浦一族関係史料の集大成

横須賀市の古代・中世期を代表する三浦一族は鎌倉幕府の重要な地位を占め、その活動は全国に及びました。今回初めて全国に残る三浦一族関係資料を抽出し網羅しました。

三浦一族以外の史料についても、横須賀市、逗子市、三浦市、葉山町など三浦半島地域に関わる史料は同様に全国の史料から抽出し掲載しました。

これまで必要とされながらも十分なものがなかった三浦半島地域の古代・中世を知る基本的な史料集として、また鎌倉期までの三浦一族関係史料の集大成として多くの方が活用できる史料集です。

原史料の写真を掲載

巻頭の〈資料を読む〉古代中世の横須賀と三浦一族では十九件の興味深い史料をとりあげ、できる限りカラー写真を掲載するとともに詳しい解説を付けました。普段

組見本



史料に触れる機会の少ない方にも史料の魅力と読み解く楽しさを伝えます。

### 資料編 古代・中世Ⅰ

#### 目次(抄録)

- 口絵
- ・後三年合戦絵巻 上巻(部分)
- ・吉川本『吾妻鏡』
- ・木造不動明王立像
- ・蒙古襲来絵巻 全巻(部分)
- 序
- 発刊にあたって
- 資料を読む
- ― 古代・中世の横須賀と三浦一族
- ・古代の御浦郡
- ・「義朝濫行」と三浦氏・和田氏
- ・幻の和田義盛発給文書の出現
- ・運慶と和田義盛・運慶様式と東国武士
- ・三浦和田氏と越後国奥山荘
- ・紀伊と三浦を結ぶ遠江国笠原荘
- ・和田合戦直前の比叡山八部院建立
- ・三浦胤義の検非違使就任と上総国伊北分
- ・公武の既を掌握した三浦氏
- ・土佐国香宗我部郷の相論と三浦我村の立場
- ・若狭の「大介」三浦泰村
- ・北条時頼と佐原盛時
- ・佐原光盛と三浦介盛時
- ・大多和村の在家百姓と田畠
- ・三浦一族と京都の土地
- ・運慶一門と三浦氏
- ・芦名経光の「流浪」
- ・内乱の始まりと「三浦和田氏」の誕生
- ・戦陣からの議状・大友氏と長坂郷
- 本文(一三三三三年)
- 史料出典一覧
- あとがき
- 史料提供者・協力者
- 関係者名簿

#### 新横須賀市史刊行計画

年	書籍名	年	書籍名
15	資料編 古代・中世Ⅰ	21	資料編 近現代Ⅲ
16	資料編 近世Ⅱ	22	通史編 自然環境・原始・古代・中世
17	資料編 近現代Ⅰ		
19	資料編 古代・中世Ⅱ	23	別編 軍事
	資料編 近世Ⅰ	24	別編 民俗
20	資料編 近現代Ⅱ	25	通史編 近代・現代
	別編 文化遺産		
21	別編 考古		別編 年表

#### 市史研究横須賀 創刊号～3号 好評発売中(各500円)



**新横須賀市史刊行のお知らせ**  
 新横須賀市史は、平成十九年に迎える市制施行百周年を記念して刊行する本市初めての本格的な市史です。今回刊行の「資料編古代・中世Ⅰ」を第一巻として毎年一～二巻を刊行します。また毎年一回「市史研究横須賀」を刊行しています。